

事業報告書

(自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称	医療法人 和光会
① <input type="checkbox"/> 財団 <input checked="" type="checkbox"/> 社団 (<input type="checkbox"/> 出資持分なし <input checked="" type="checkbox"/> 出資持分あり)	
② <input type="checkbox"/> 社会医療法人 <input type="checkbox"/> 特別医療法人 <input type="checkbox"/> 特定医療法人	
<input type="checkbox"/> 出資額限度法人 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
③ <input type="checkbox"/> 基金制度採用 <input checked="" type="checkbox"/> 基金制度不採用	
注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ) について、該当する欄の <input type="checkbox"/> を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)	

(2) 事務所の所在地	主たる事務所 福岡県田川市大字夏吉142番地
<div>○</div>	

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日	昭和 34年 4月 8日
-------------	-----------------------

(4) 設立登記年月日	昭和 34年 4月 21日
-------------	------------------------

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	林田 隆晴	一本松すずかけ病院、あけぼの荘、在宅支援事業部及びグループホーム管理者
理 事	林田 肇子	
同	林田 智裕	
同	松尾 學	
同	林田 匡晴	
同	瀧口 憲治	
同	林田 光二	
同	寺村 祥治	すずかけ こころ のクリニック院長
監 事	加藤 宏	
同	坪根 清博	

- 注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条題1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院, 診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	一本松すずかけ病院	福岡県田川市大字夏吉142番地	一般病床 44床 精神病床 356床
介護老人 保健施設	あけぼの荘	福岡県田川市大字夏吉字萩原46番地	入所定員 100名 通所定員 60名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については, その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は, 医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は, 入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
訪問看護ステーションあけぼの	福岡県田川郡香春町大字中津原 1251番地1	訪問看護事業及び 介護予防訪問看護事業
ケアプランプラザあけぼの	福岡県田川郡香春町大字中津原 1251番地1	居宅介護支援事業及び 地域包括支援センターの 委託を受けて行う介護 予防ケアマネジメント事業
グループホーム あゆみハイツ	福岡県田川市大字夏吉151番地の2	障害福祉サービス事業
わあくわく舎	福岡県田川郡香春町大字中津原 1251番地1	障害者総合支援法に基づく 障害福祉サービス事業

注) 1. 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については, その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 附帯業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
無	無	無

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和2年	5月21日	令和元年度決算の承認
令和3年	1月18日	定款変更の承認(目的及び事業追加、理事総数上限の拡大)
令和3年	1月18日	理事増員の承認

注) 以下については, 病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し, 診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律, 通知等において指定された内容

無

(7) その他

令和 3年 2月 1日 精神科許可病床19床削減

☐ 当該会計年度内に行われた工事, 医療機器の購入又はリース契約, 診療科の新設又は廃止等を記載する(任意)

土地 (☐ 法人所有 ☐ 賃貸 ☒ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))
建物 (☐ 法人所有 ☐ 賃貸 ☒ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人 和光会
所在地 田川市大字夏吉142番地

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する経過措置型医療法人)

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,265,212	I 流 動 負 債	449,753
現金及び預金	1,446,981	支払手形	
事業未収金	647,811	買掛金	
有価証券		短期借入金	50,000
たな卸資産	16,453	未払金	280,902
前渡金	406	未払費用	95,833
前払費用	16,301	未払法人税等	141
繰延税金資産		未払消費税等	2,338
その他の流動資産	137,260	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	3,262,182	前受金	
1 有形固定資産	2,370,058	預り金	20,539
建物	1,403,129	前受収益	
構築物	63,146	引当金	
医療用器械備品	7,774	その他の流動負債	
その他の器械備品	38,692	II 固 定 負 債	2,321,858
車両及び船舶		医療機関債	
土地	733,299	長期借入金	1,938,596
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	124,018	引当金	
2 無形固定資産	33,172	その他の固定負債	383,262
借地権		負債合計	2,771,611
ソフトウェア	4,801	純資産の部	
その他の無形固定資産	28,371	科 目	金 額
3 その他の資産	858,952	I 出 資 金	5,000
有価証券	347,391	II 積 立 金	2,750,783
長期貸付金		別途積立金	2,500,000
保有医療機関債		繰越利益積立金	250,783
その他長期貸付金		III 評価・換算差額等	
役職員等長期貸付金		その他有価証券評価差額金	
長期前払費用	1,049	繰延ヘッジ損益	
繰延税金資産		純資産合計	2,755,783
その他の固定資産	510,512	負債・純資産合計	5,527,394
資産合計	5,527,394		

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 和光会
所在地 田川市大字夏吉142番地

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書

(病院、介護老人保健施設を開設する医療法人)

(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		3,641,435
2 事業費用		
(1) 事業費	3,434,573	
(2) 本部費	185,583	3,620,156
本来業務事業利益		21,279
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		242,632
2 事業費用		242,166
附帯業務事業利益		466
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業利益		21,745
II 事業外収益		
受取利息	1,274	
その他の事業外収益	31,096	32,370
III 事業外費用		
支払利息	11,994	
その他の事業外費用	1,148	13,142
経常利益		40,973
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	40,411	40,411
V 特別損失		
固定資産徐却損		
その他の特別損失	31,045	31,045
税引前当期純利益		50,339
法人税・住民税及び事業税		382
法人税等調整額		0
当期純利益		49,957

(注) 1 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人和光会

理事長 林田 隆晴 殿

私たちは、医療法人和光会の令和2年会計年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和3年5月20日

医療法人和光会

監事 坪根 清博

監事 加藤 宏